

平成25年5月10日

各位

長野県レジ袋削減を進める県民の会への加入のお願い

長野県レジ袋削減を進める県民の会

会長 鵜飼 照喜

私たちは長年、地球の温暖化を防止するために、買物袋持参運動を県下各地で進めてきました。平成20年から始まった県・事業者・消費者団体のレジ袋削減県民スクラム運動の結果、県民の意識も向上しましたが、運動の当初目標のマイバック持参率60%には完全には到達していません。

全国に目を向けますと12の県が「レジ袋の無料配布中止」を実施し、いずれの県でも県民の理解と意識の向上により80%~90%の高い持参率になっています。

こうした中で、長野県は昨年9月に長野県全域での「レジ袋無料配布中止」を提唱しました。しかし、事業者間の足並みが揃わず、今年春からの一斉実施は見送られました。

私たちは、この県の提唱を積極的に支持し、全県での「レジ袋無料配布中止」の早期の実現を目指し「長野県レジ袋削減を進める県民の会」を立ち上げました。「信州の豊かな自然環境を守り、地球の温暖化を防止する」この取り組みの大きな意義を理解いただき、一人でも多くの県民の皆さんの「県民の会」への加入をお願いいたします。

長野県レジ袋削減を進める県民の会 事務局

長野県消費者団体連絡協議会(担当:小松、中谷)

住所 長野市栗田 950-6 メゾン栗田 102

TEL 026-224-3161 / FAX 026-224-3162

Email: kcoop@janis.or.jp